

2026 年 8 月 5 日

ニュースリリース

ジェットスター航空

2027年2月から機内持込手荷物の新制度を導入

- 機内持込手荷物における 7kg 重量制限を変更し、サイズ基準へ移行
- 全運賃に前方の座席の下に収まる手荷物 1 個を含む
- 「優先機内持込」オプション購入で追加手荷物の持ち込みと優先搭乗も可能に

ジェットスター航空(本社:オーストラリア・メルボルン、CEO:ステファニー・タリー)は、2027年2月から現在の機内持込手荷物の重量制限(7kg)を変更し、新たな制度を導入します。

この変更により、ジェットスター航空は厳格な重量制限方式から、世界の主要LCCで広く採用されているサイズを基準とするシンプルな機内持込手荷物制度へと移行します。

2027年2月以降、すべてのご予約に、バックパック、ハンドバッグ、ノートPC用バッグなどの前方の座席の下に収納できる手荷物1個が含まれます。

追加で手荷物を機内に持ち込みたいお客さまは、「優先機内持込」オプションを購入することで、頭上のロッカーに収納できる2個目の手荷物を機内に持ち込めるほか、優先搭乗の対象にもなります。

本変更は、お客さまおよびキャビンクルーを対象とした幅広い調査とフィードバックを踏まえています。調査では、搭乗ゲートでの手荷物の重量測定や頭上のロッカースペースの確保などが空港利用時における不満や課題として挙げられており、こうした声を受けて制度を見直しました。

2027 年 2 月 2 日以降に出発する便での主な変更点

- ジェットスター航空(Jetstar Airways)の全てのご予約において、バックパック、ハンドバッグ、ノート PC 用バッグなど、前方の座席の下に収納できる手荷物 1 個が追加料金なしで含まれます。
- 追加で手荷物を機内に持ち込みたいお客さま、または手荷物が座席下の収納サイズ制限を超える手荷物をお持ちのお客さまは、「優先機内持込」オプションを購入することで、頭上のロッカーに収納できる 2 個目の手荷物を持ち込めるほか、優先搭乗もご利用いただけます。
- ジェットスター航空は機内持込手荷物の重量測定を原則として実施しません。ただし、お客さまご自身で安全に手荷物を持ち上げて収納いただけるよう、機内持込手荷物の重量は 1 個あたり 10kg 以内とします。
- 幼児を同伴のお客さまは、追加料金なしで、座席下に収納可能なベビー用品を入れるための手荷物を追加で 1 個お持ち込みいただけます。

各手荷物のサイズ制限

- 前方の座席の下に収まる手荷物 1 個(全運賃に含まれる)
 - 最大 40cm × 30cm × 20cm
- 頭上のロッカーに収納する手荷物 1 個(「優先機内持込」オプション利用時)
 - 最大 56cm × 36cm × 23cm
 - あわせて優先搭乗も利用可能

「優先機内持込」オプションの料金

「優先機内持込」オプションは提供数に限りがあり、対象便では以下料金から利用できます。なお、料金は路線ごとに異なります。

- 東京(成田)・大阪(関西)ーケアンズ線: 片道 5,110 円〜※
- 東京(成田)・大阪(関西)ーブリスベン線: 片道 5,300 円〜※
- 大阪(関西)ーシドニー線: 片道 5,300 円〜※

その他の変更内容

- ジェットスター航空(JQ/JST)の受託手荷物許容量に変更はありません。引き続き、お客さま 1 名あたり最大 40kg まで購入可能です。
- 本変更は、2027 年 2 月 2 日以降に出発するジェットスター航空の運航便に適用されます。ただし、団体でご利用のお客さま(10 名以上)は対象外となります。
- 対象日以降のご予約を既にお持ちのお客さまには、「優先機内持込」オプションが追加料金なしで付与されます。
- 機内持込手荷物制度の変更は、ジェットスター・ジャパン(GK/JJP)の運航便には適用されません。

※ 記載料金は、2027 年 2 月 2 日から 3 月 18 日までの対象便(片道)において、予約時に「優先機内持込」オプションを購入した場合(サービス開始時点)です。掲載されている料金は発表時点でのものであり、空席状況などにより変動する場合があります。お支払い方法によっては、支払手数料が発生します。詳細は[手数料一覧](#)をご確認ください。諸条件が適用されます。

詳細は、以下ウェブサイトをご覧ください。

●ジェットスター航空の機内持込手荷物の新制度について

<https://www.jetstar.com/jp/ja/flights/baggage/carry-on-baggage-updated>

●機内持込手荷物の条件について

<https://www.jetstar.com/jp/ja/help/carry-on-baggage-what-can-i-bring-on-board>

ジェットスター航空について

カンタスグループの 100%子会社であるジェットスター航空は、同グループの「2 ブランド戦略」において重要な役割を担い、レジャーおよびバリュー重視のお客さまを中心にサービスを提供しています。オーストラリアおよびニュージーランドを拠点として、100 機以上保有しています。ジェットスター航空は、2004 年 5 月にオーストラリア国内で LCC 事業を開始して以来、多くのお客さまにご利用いただきました。現在、アジア太平洋地域における 40 以上の就航地に乗り入れ、115 路線以上を運航しています。オーストラリア国内線の市場シェアは、航空会社として第 3 位で、オーストラリア発着の国際線においては提供座席数ベースで上位 5 社に入る規模となります。ジェットスターはカンタス航空と連携し、オーストラリアの航空会社として最多の運航便数を提供しています。